



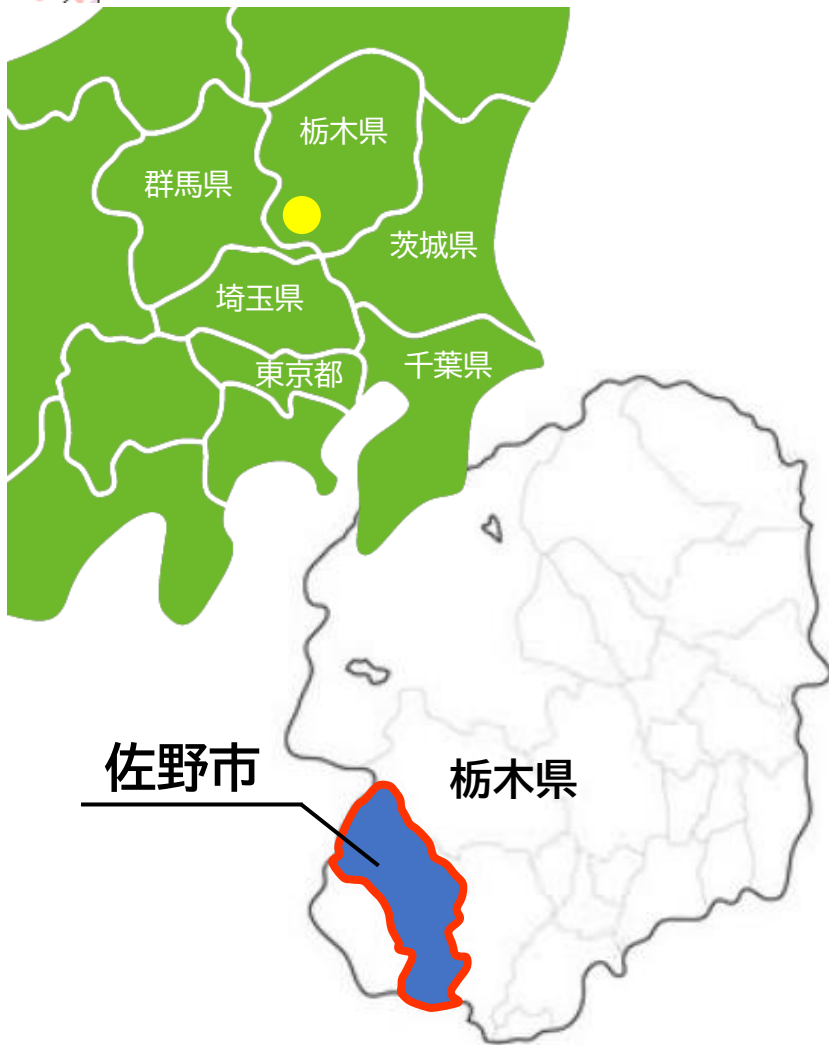
今日、大阪で逢いました。

SANO CITY

令和7年10月30日(木)
佐野市長 金子 裕



佐野市の位置



自然豊かな中山間地域と
産業基盤が集積する都市的地域を併せ持つ

バランスの取れた住みやすい都市

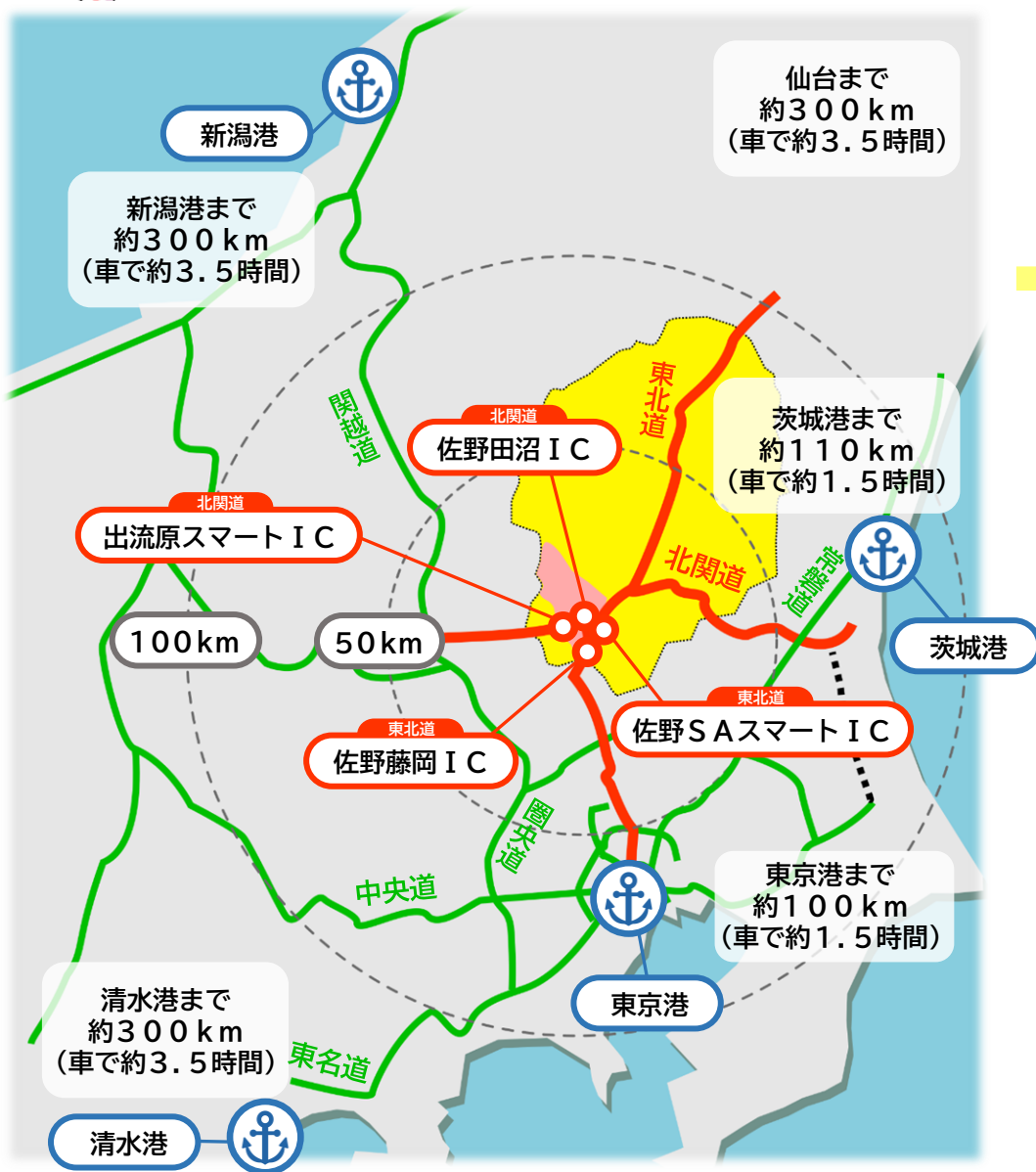
佐野市は、関東平野の北端、栃木県の南西部に位置し、北部から北東部、北西部にかけては、緑豊かな森林や美しい清流など自然環境に恵まれた中山間地域、南部と西部は、住宅や産業基盤が集積する都市的地域と農業が展開する地域となっています。

市の南東部、国道50号と東北自動車道がクロスする周辺の佐野新都市地区には、新しいまちが誕生しました。佐野プレミアム・アウトレットやイオンモール佐野新都市などの大型商業施設が進出し、新しい商業地域が形成されています。

北関東の玄関口



佐野市の地勢



東京中心部から70キロ圏内



車で**約1時間**

東京中心部から70キロ圏内に位置し、市内を縦断する東北自動車道には、佐野藤岡IC、佐野サービスエリアの佐野SAスマートICがあり、市内を横断する北関東自動車道には、佐野田沼ICに加え、令和4年9月に出流原パーキングエリアに出流原スマートICが開通しました。

市内に4つのインターチェンジを有し、その立地条件から、道路交通の要衝としてさらなる発展が期待されています。

北関東随一の交通の要衝

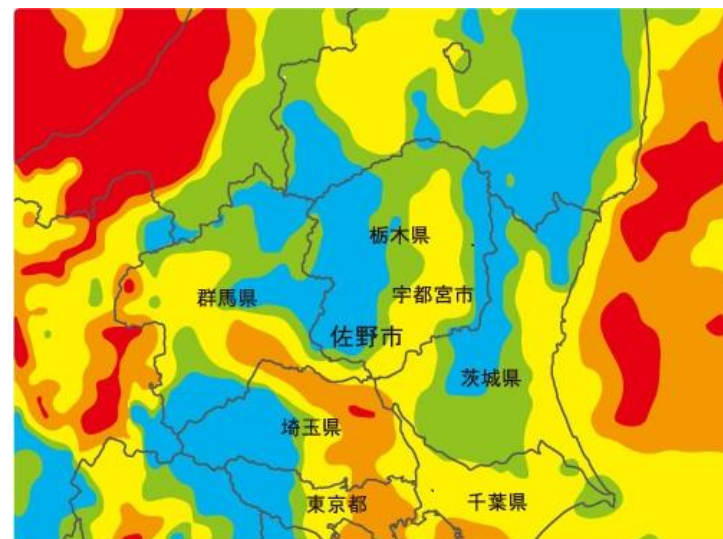


佐野市の地盤・水質

地震に強い！

一般的に地震の揺れは、「地震基盤」と呼ばれる固い地盤が浅いと小さく、深いと大きいという傾向があります。佐野市は、この「地震基盤」が浅い場所にあるため、地震に強い地盤となっています。

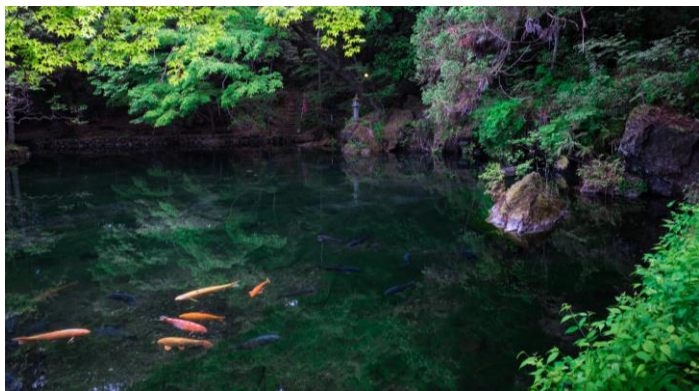
また、温暖な気候であり、風水害や雪害が少ない地域となっています。



関東の「地震基盤」の深さ 浅い 深い

((独)防災科学技術研究所 「深部地盤」)

国内屈指の名水！



佐野市の水は、良質で豊富な地下水が特徴で、特に「出流原弁天池湧水」は日本名水百選に選ばれており、豊富なミネラルと高い透明度を誇る水は佐野ら一めんの発展にも貢献しています。

佐野市の水道水もこの地下水を使用しており、安全安心なおいしい水が供給されています。



子育て・教育支援

- 不妊・不育症治療費助成の拡充
- 第2子以降の保育料・副食費無償化
 - ▶ 小学校の給食費相当分
- 高校3年生まで医療費無料

子育て
支援



教育
支援



- 全国初 生徒・学生の資格試験受験料補助
 - ▶ 全ての国家資格・簿記・TOEICなど
- 英語検定の検定料助成
- 佐野市公私教育連絡協議会の設立
 - ▶ 市内には県立・市立・私立の中学校があり
それぞれの強みを生かして連携することで教育の質を向上
また、小中一貫の義務教育学校の整備を進めている



住み続けたい街ランキング

＼ 3年連続 ／
佐野市が1位



<栃木県版>

住み続けたい街ランキング2025

順位	昨年	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	1位	佐野市	63.2	61.2	645
2位	3位	河内郡上三川町	62.7	61.0	171
3位	2位	那須塩原市	60.8	60.2	691
4位	5位	芳賀郡益子町	57.7	59.0	111
5位	6位	那須郡那須町	57.6	59.0	139
6位	11位	下都賀郡壬生町	56.0	58.4	227
7位	4位	さくら市	55.8	58.3	295
8位	12位	鹿沼市	55.7	58.3	521
9位	8位	宇都宮市	55.7	58.2	3,624
10位	10位	足利市	54.7	57.9	919

居住者の声



- 車での移動が基本ですが、車があればだいたいどこでも行けるので不便はない。自然もたくさんあって、水はおいしいし空気もキレイ。
- 生まれ育った街なので友達が多いし、買い物など普段の生活にも困らない。どこかへ行くのも交通の便はいい。
- 自然災害の影響を受けにくい地域。東京までも近く、近くには大きなショッピングモールがあり、便利。
- ショッピングできる場所が充実しており、自分の好きな外食のお店が多い。



佐野市の主要産業の状況（製造品出荷額等）

事業所数（工業）：492事業所

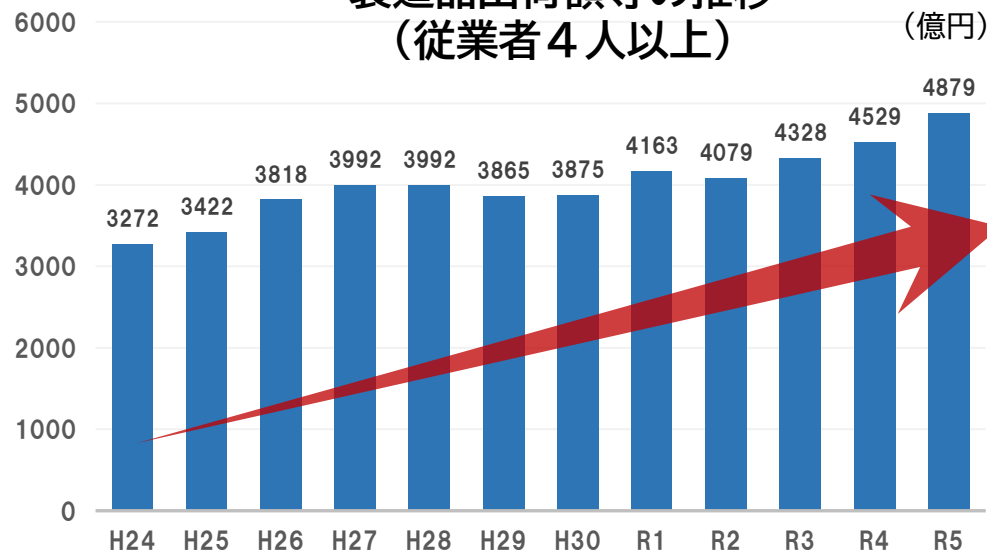
R3 経済センサス

事業所数（商業）：1,329所

R3 経済センサス

製造品出荷額等の推移
（従業者4人以上）

（億円）



他15業種
22.3%

電子部品
4.9%

はん用機械
5.4%

鉄鋼
6.1%

業務用機械
6.9%

パルプ・紙・紙加工
8.7%

輸送用機械
8.7%

製造品出荷額等の割合
（従業者4人以上）

4,879億円

第1位

食料品

16.9%

▶ 82,240百万円

第2位

窯業・土石

11.7%

▶ 57,069百万円

第3位

プラスチック

9.4%

▶ 46,043百万円



(仮称) 国道50号田島インター産業団地



東北道佐野藤岡ICまで
6.4 km(車で9分)



所在地	佐野市田島町965付近
総面積	約15ha
分譲面積	約10ha(予定)
用途地域	工業地域として市街化区域編入予定
造成時期	令和11年度完成予定



電力 特別高圧供給可
用水 地下水取水可



参考) 佐野市の地域未来投資促進法に基づく重点促進区域 ①



東北道佐野藤岡 I C まで
3.9 km(車で6分)



所在地 佐野市植下町 3300 付近
総面積 約 65 ha (全域が市街化調整区域)



電力

特別高圧供給可

用水

地下水取水可。上水道の引き込みも可

排水

個別処理後に調整池を経由し、河川や排水路へ放流



参考) 佐野市の地域未来投資促進法に基づく重点促進区域 ②



所在地

佐野市船津川町字岡田 ほか

総面積

概ね524.1ha
(全域が市街化調整区域)



電力

特別高圧供給可

取水

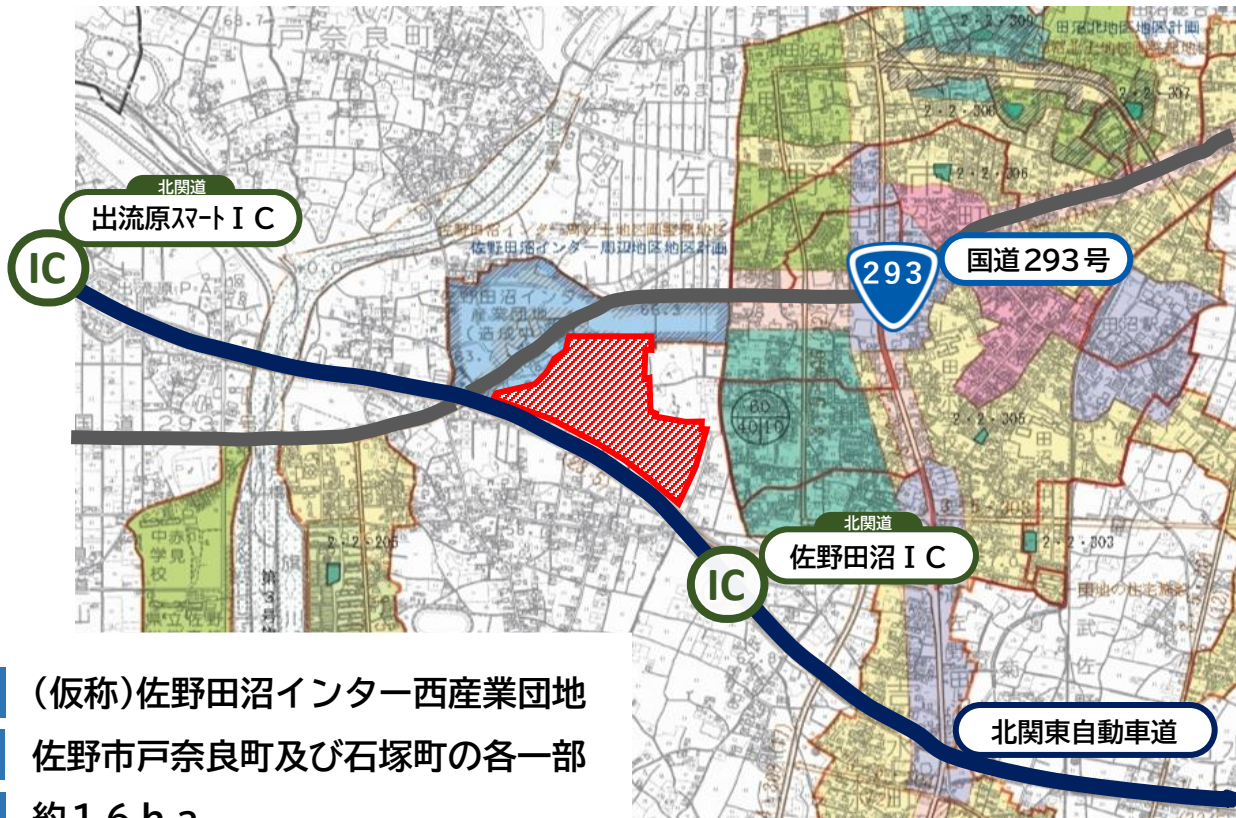
地下水取水可。上水道の引き込みも可

排水

個別処理後に調整池を経由し、河川や排水路へ放流



民間企業による産業団地開発



名称	(仮称)佐野田沼インター西産業団地
場所	佐野市戸奈良町及び石塚町の各一部
規模	約16ha

整備
スケジュール

令和6年度

基準点測量、現況測量、
境界測量

2024.4

令和7年度

事業認可に伴う
関係法令の協議、手続き

2025.4

令和8年度

事業認可

2026.4

令和9年度～

工事開始及び
工場敷地販売を開始

2027.4

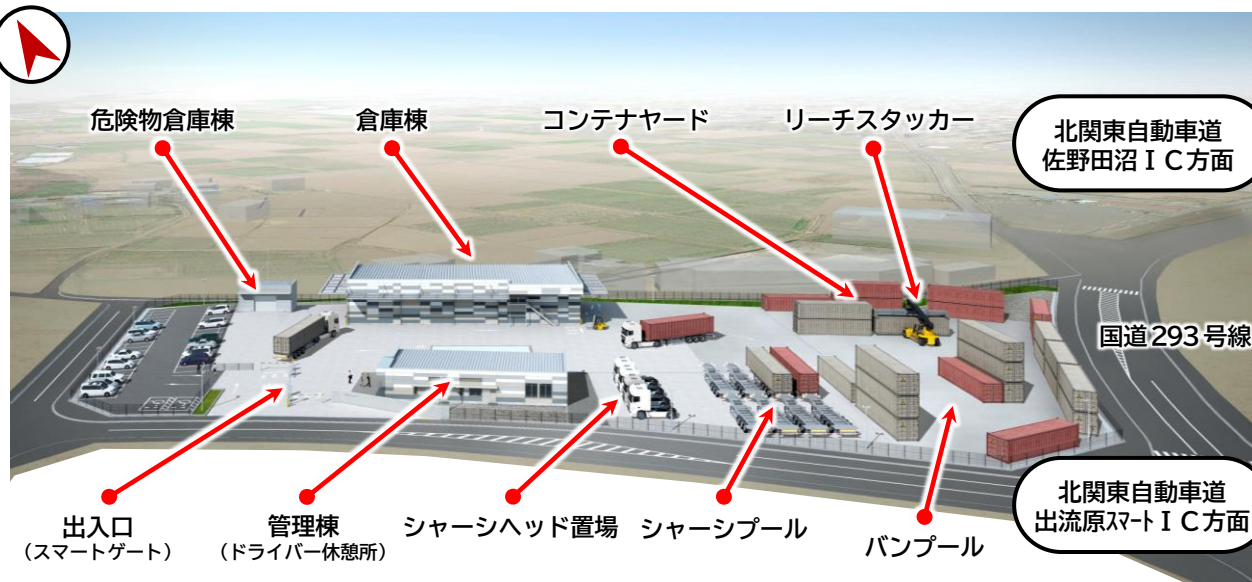


北関東自動車道
出流原スマートＩＣの近傍





佐野インランドポートの概要



事業主体 佐野市
運営手法 指定管理者：吉田運送株式会社
供用開始 平成29年11月9日
敷地面積 11,002㎡

主な運営業務

- ①コンテナ輸送の支援に関する業務
- ②輸出入の通関手続きの支援に関する業務
- ③荷役業務
- ④貨物の保管業務
- ⑤コンテナの管理、メンテナンス業務
- ⑥梱包資材等の循環支援業務

	コンテナ取扱量（TEU）			
	総取扱量	輸 入	輸 出	CRU実績 (輸出入)
2017年度	453	282	171	(151)
2018年度	5,202	2,983	2,219	(1,684)
2019年度	8,339	4,566	3,773	(3,045)
2020年度	8,383	4,552	3,831	(2,432)
2021年度	9,501	4,868	4,633	(2,131)
2022年度	9,060	4,595	4,465	(1,974)
2023年度	8,415	4,550	3,865	(1,753)
2024年度	9,497	4,937	4,560	(1,929)



整備に際しての支援について（財政的支援）

佐野市企業立地促進条例による支援

上限額
10億円/年

本市の区域内の工業団地等（産業振興エリア）において、**新設や増改築等を行う企業**に対して、投下固定資産に対する固定資産税及び都市計画税相当額の奨励金を5年間交付します。

上限額
3億円/年

本社等移転を行った企業に対して、法人市民税相当額の奨励金を5年間交付します。

佐野市民間産業用地整備促進条例による支援

本市の区域内の工業団地等（産業振興エリア）において
民間事業者が行う産業用地の整備に要する費用に対する支援をします。

対象事業

- ① 開発面積が5ha以上。
- ② 開発事業を行う民間事業者が産業用地の開発事業に必要となる許認可又は開発許可を取得していること。
- ③ 立地する企業が市の産業振興及び雇用機会の拡大に寄与する事業。

奨励金額

上限額
5億円



開発事業面積1ha当たり1000万円を乗じて得た額または
造成費用の額に2分の1を乗じて得た額のうちいずれか低い額
（※その他詳細については、佐野市企業誘致のご案内パンフレットをご覧ください）



企業とともに

進化（新価）する 佐野市

企業立地に関するお問合せ先

佐野市 産業文化スポーツ部 企業誘致課

〒327-8501

栃木県佐野市高砂町1番地

TEL 0283-25-7031

E-Mail kigyo@city.sano.lg.jp